



取扱説明書

REARVISION

10.2-INCH WSVGA MONITOR

PKG-M1000A

9.0-INCH WVGA MONITOR

PKG-M900A

8.0-INCH WVGA MONITOR

PKG-M800A

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

アルパイン マーケティング株式会社

● インフォメーションセンター

<一般回線ご利用のお客様用>

TEL:0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

<携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様用>

TEL:048-662-6636

● 電話受付時間 9:30~12:00 13:00~17:30

(土日、祝日、弊社休業日を除く)

● 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。

FAX:048-662-6676

● アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

FAQ (よくあるご質問) <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>

アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



Designed by ALPINE Japan

Printed in Taiwan

68M09032C15-O

安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

別売のヘッドホン/スピーカー接続時の音や、画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



禁止



強制



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



別売のヘッドホン/スピーカー接続時は、車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

取り付け位置

PKG-M1000A/PKG-M900A/PKG-M800Aは、後部座席での視聴を目的とした設計になっています。運転席から視聴できる場所には取り付けないでください。また、以下の場所には取り付けないでください。

- ・直射日光や高温にさらされる場所
- ・湿度が高い場所
- ・ほこりの多い場所
- ・振動の激しい場所

目次

安全にお使いいただくために

警告	2
注意	2
取り扱い上のご注意(共通)	3

基本操作

各部の名称	5
電源のON/OFF	5
ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量調整	5
音量を調整する	5
一時的に音量を下げる(消音)	5
メインメニュー画面の見かた	6
映像を選択する	6
画面モードを設定する	7
画像を設定する	8
システム設定	9
ソース名のカスタマイズ	10

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する	11
モバイル・メディア・ステーション(VIE-X08シリーズ) を操作する	12

取り付けと接続

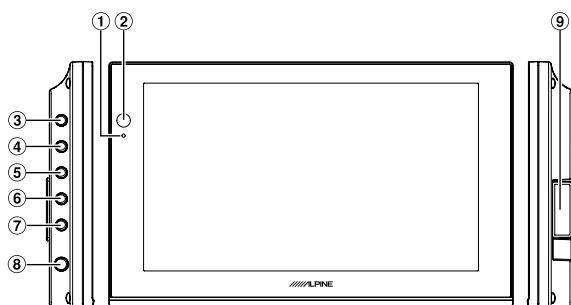
付属品	13
取付ブラケットを取り付ける(PKG-M1000Aのみ)	13
基本接続図	15
システムアップの例	16

その他

故障かな?と思ったら	17
リモコンの電池交換	17
規格	18
保証について	18
お問い合わせ窓口	19

基本操作

各部の名称



- ① 電源ランプ
- ② リモコン信号受光部
リモコン信号を受信します。
- ③ ENTボタン
設定時に項目を決定します。
- ④ ▲ ボタン
ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量を大きくします。
設定時に項目を選択します。
- ⑤ MENUボタン
メインメニュー画面を表示します。
- ⑥ ▼ ボタン
ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量を小さくします。
設定時に項目を選択します。
- ⑦ SELECTボタン
映像ソース、映像タイプを切りかえます。
- ⑧ ㊦(Power)ボタン
電源をONします。
電源ON時に押すと消音を切りかえます。
2秒以上押すと電源をOFFします。
- ⑨ モニターコードコネクター

電源のON/OFF

イグニッションキー(エンジンキー)をACCまたはONにしてから操作してください。

1 ㊦(Power)を押す。

本機の電源が入ります。

2 電源を切るときは、再度㊦(Power)を2秒以上押す。

本機の電源が切れます。

■ Memo

- イグニッションキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 動きのない画面を長時間表示させないでください。同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 電源を入れた直後は、画面が暗く見にくいことがありますが、数分たちまちと正常表示になります。
- 使用環境によっては、一時的に音量が下がる場合がありますが故障ではありません。
- 製品を長い時間使用していると、製品は徐々に熱くなってきます。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または、サービスセンターにご相談ください。
- システムの電源スイッチを切った後で、わずかなゴーストが一時的に残ります。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。ウォームアップを短時間行くと、画面のコントラストは元に戻ります。

ヘッドホン/スピーカー(別売)の音量調整

音量を調整する

1 ▲ または ▼ を押して、音量を調整する。

▲: 音量が大きくなります。

▼: 音量が小さくなります。

■ Memo

- 押すごとに1ステップずつ音量が変わります。押し続けると連続で変わります。

一時的に音量を下げる(消音)

1 ㊦(Power)を押す。

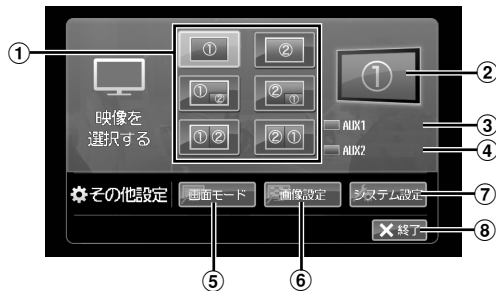
<消音(MUTE)>が表示され音量が下がります。

2 解除するときには、再度㊦(Power)を押す。

■ Memo

- 消音(MUTE)のまま電源をOFFした場合、次に電源をONにすると消音(MUTE)のまま起動します。

メインメニュー画面の見かた



① 映像(ソース)選択アイコン

映像ソースおよび映像タイプを選択します。詳しくは、「映像を選択する」(6ページ)を参照してください。

② 現在の映像ソースと映像タイプ表示

③ AUX1のソース名表示

システム設定の表示ソース名設定で設定したAUX1の表示ソース名を表示します。詳しくは、「システム設定」(9ページ)を参照してください。

④ AUX2のソース名表示

システム設定の表示ソース名設定で設定したAUX2の表示ソース名を表示します。詳しくは、「システム設定」(9ページ)を参照してください。

⑤ 画面モード設定アイコン

詳しくは、「画面モードを設定する」(7ページ)を参照してください。

⑥ 画像設定アイコン

詳しくは、「画像を設定する」(8ページ)を参照してください。

⑦ システム設定アイコン

詳しくは、「システム設定」(9ページ)を参照してください。

⑧ 終了アイコン

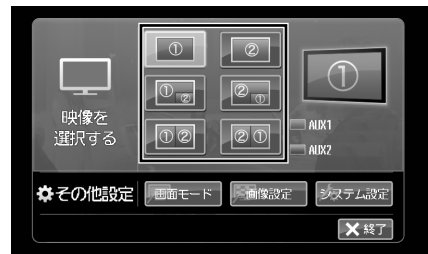
メインメニュー画面を終了します。

映像を選択する

1 MENUを押す。

メインメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して表示したい映像のアイコンを選び、ENTを押す。



選んだアイコンによって、次のように映像がかわります。

- ① AUX1の映像が全画面に表示されます。
- ① ② AUX1の映像が全画面に表示され、右下にAUX2の映像が小さく重ねて表示されます。
音声は、AUX1の音声のみ出力されます。
- ① ② AUX1の映像が左画面に表示され、AUX2の映像が右画面に表示されます。
音声は、STEREO OUT1側のヘッドホン/スピーカー(別売)からAUX1の音声、STEREO OUT2側からAUX2の音声出力されます。
- ② AUX2の映像が全画面に表示されます。
- ② ① AUX2の映像が全画面に表示され、右下にAUX1の映像が小さく重ねて表示されます。
音声は、AUX2の音声のみ出力されます。
- ② ① AUX2の映像が左画面に表示され、AUX1の映像が右画面に表示されます。
音声は、STEREO OUT1側のヘッドホン/スピーカー(別売)からAUX2の音声、STEREO OUT2側からAUX1の音声出力されます。

3 ▲または▼を押して「終了」を選び、ENTを押す。

■ Memo

- 20 秒間何も操作しないと設定モードは解除されます。
- SELECTを繰り返し押しても、映像ソースを切りかえることができます。
- システム設定でAUX2の表示ソース名を「OFF」に設定した場合は、AUX1/AUX2の全画面表示を除く映像選択アイコンは選択できません。

画面モードを設定する

画面の表示モードは、ワイド、ズーム、シネマ、ノーマルに設定できます。

1 MENUを押す。

メインメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「画面モード」アイコンを選び、ENTを押す。

画面モード設定画面が表示されます。



3 ▲または▼を押して画面モードを選び、ENTを押す。



ワイド: ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。



ズーム: ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。拡大比率は、左右端に近づくに連れて増加します。



シネマ: ノーマル画像を水平・垂直両方向に拡大します。画面の上下が少しカットされます。このモードは、16:9のシネマサイズの画像に適しています。



ノーマル: ノーマルサイズ(4:3)



4 ▲または▼を押して「終了」を選び、ENTを押す。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒間何も操作しないと設定モードは解除されます。
- 「戻る」を選んでENTを押すと、メインメニュー画面に戻ります。
- 「ズーム」モードで左右に移動するような映像を表示したとき、画面の中央と左右部分で画面比率が大きく異なる場合があります。

画像を設定する

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

1 MENUを押す。

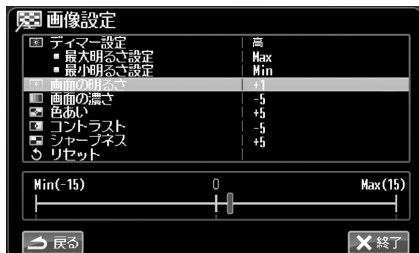
メインメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「画像設定」アイコンを選び、ENTを押す。



画像設定画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して調整する設定項目を選び、ENTを押す。



4 ▲ または▼を押して調整し、ENTを押す。

5 ▲または▼を押して「終了」を選び、ENTを押す。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20 秒間何も操作しないと設定モードは解除されます。
- 「戻る」を選んでENTを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

ディマー設定:

車内の明るさに連動して液晶パネルに内蔵されているバックライト(蛍光管)の明るさを切り替え、画面を見やすくすることができます。

設定内容 : 高(出荷時の設定) / 中 / 低 / 自動

高 : 画面の明るさが、「最大明るさ設定」(8ページ)で設定した明るさになります。

中 : 画面の明るさが、「最大明るさ設定」と「最小明るさ設定」(8ページ)で設定した中間の明るさになります。

低 : 画面の明るさが、「最小明るさ設定」(8ページ)で設定した明るさになります。

自動 : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。最大／最小の明るさは、「最大明るさ設定」、「最小明るさ設定」(8ページ)で設定した明るさになります。

最大明るさ設定:

「ディマー設定」(8ページ)を「高」に設定したときのバックライトの明るさを調整することができます。「ディマー設定」を「自動」に設定したときは、最大の明るさに設定されます。

設定内容 : 16 ~ Max(31)
(出荷時の設定:Max(31))

最小明るさ設定:

「ディマー設定」(8ページ)を「低」に設定したときのバックライトの明るさを調整することができます。「ディマー設定」を「自動」に設定したときは、最小の明るさに設定されます。

設定内容 : Min(0) ~ 15
(出荷時の設定:Min(0))

画面の明るさ:

画面の明るさを調整します。

設定内容 : Min(-15) ~ Max(15)
(出荷時の設定:0)

画面の濃さ:

画面の色の濃さを調整します。

設定内容 : Min(-15) ~ Max(15)
(出荷時の設定:0)

色合い:

画面の色調を調整します。

設定内容 : Min(-15) ~ Max(15)
(出荷時の設定:0)

コントラスト:

画面のコントラストを調整します。

設定内容 : Min(-15) ~ Max(15)
(出荷時の設定:0)

シャープネス:

画面の鮮明度を調整します。

設定内容 : Min(-15) ~ Max(15)
(出荷時の設定:0)

リセット:

画像設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

システム設定

画面に表示するソース名、バックライトの明るさ、画面表示言語を調整できます。

1 MENUを押す。

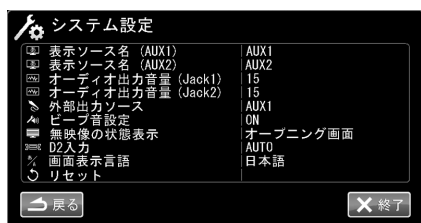
メインメニュー画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して「システム設定」アイコンを選び、ENTを押す。



システム設定画面が表示されます。

3 ▲または▼を押して調整する設定項目を選び、ENTを押す。



4 ▲ または▼を押して調整し、ENTを押す。

5 ▲または▼を押して「終了」を選び、ENTを押す。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20 秒間何も操作しないと設定モードは解除されます。
- 「戻る」を選んでENTを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

表示ソース名(AUX1):

AUX1に接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

設定内容 : AUX1(初期設定) / GAME / MMS / DTV / TV / EXT DVD / DVD-HU / USER1^{※1}

- ※1 ユーザーを選ぶとお好みのソース名を入力することができます。「ソース名のカスタマイズ」(10 ページ)を参照してください。

表示ソース名(AUX2):

AUX2に接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

設定内容 : AUX2(初期設定) / OFF^{※2} / GAME / MMS / DTV / TV / EXT DVD / DVD-HU // USER2^{※3}

- ※2 AUX2の表示ソース名を「OFF」にすると、メインメニューの映像を選択するアイコンのうち、全画面アイコン以外は選択できません。

- ※3 ユーザーを選ぶとお好みのソース名を入力することができます。「ソース名のカスタマイズ」(10ページ)を参照してください。

オーディオ出力音量(Jack1):

STEREO OUT1のオーディオ出力レベルを設定します。

設定内容 : Min(0) ~ Max(30)
(初期設定: 15)

オーディオ出力音量(Jack2):

STEREO OUT2のオーディオ出力レベルを設定します。

設定内容 : Min(0) ~ Max(30)
(初期設定: 15)

外部出力ソース(PKG-M1000A/PKG-M900Aのみ):

AUX OUT端子を使って外部モニターに出力する映像(音声)ソースを設定します。

設定内容 : AUX1(初期設定) / AUX2 / OFF

ビープ音設定:

操作時に操作音(ビープ音)を鳴らすかどうかを設定できます。

設定内容 : ON(初期設定) / OFF

無映像の状態表示:

AUX1に映像信号入力がない場合の表示画面を設定できます。

設定内容 : オープニング画面(初期設定) / 黒画面

■ Memo

- AUX2に映像信号入力がない場合は、「黒画面」表示となります。

D2入力(PKG-M1000Aのみ):

AUX1の映像入力に対し、D2端子からの入力信号がRCA端子からの入力信号を選択することができます。

- 設定内容 : AUTO(出荷時の設定)/ ON / OFF
- AUTO : D2端子とRCA端子からの映像入力信号を検出し、自動的に入力信号を選択します。アルパイン製のD端子対応の製品と接続した場合は、「AUTO」に設定することを推奨いたします。
- ON : 常にD2端子からの映像入力になります。
- OFF : 常にRCA端子からの映像入力になります。

■ : Memo

- 接続した製品によっては、D端子接続をしても入力信号を検知できない場合があります。そのときは、「ON」に設定してください。
- SONY製PSP(プレイステーション・ポータブル)とD端子で接続する場合は、市販のD端子ケーブル(メス-メス)が必要となります。

画面表示言語:

メニュー画面などに表示する言語を設定できます。

- 設定内容 : 日本語(初期設定)/ ENGLISH / キッズモード

<キッズモード画面>



リセット:

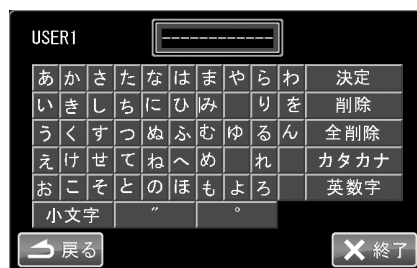
システム設定値をリセットして初期値の状態に戻します。

ソース名のカスタマイズ

1 ▲または▼を押して「USER1」または「USER2」を選び、ENTを3秒以上押す。

文字入力画面が表示されます。

2 ▲または▼を押して文字を選び、ENTを押す。



削除 : 1文字ずつ消去します。

全削除 : すべての文字を消去します。

3 手順2を繰り返してソース名を入力する。

4 ▲または▼を押して「決定」を選び、ENTを押す。

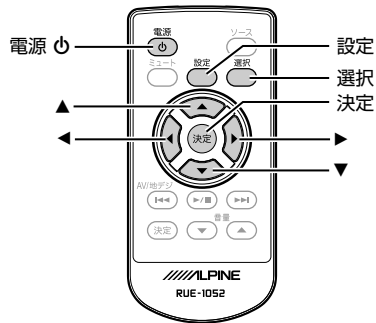
ソース名が確定し、文字入力画面を終了します。

■ : Memo

- 「決定」を選択せずに、「終了」を選択して文字入力画面を終了した場合は、入力したソース名は確定されません。
- 入力できる文字数は、半角(英数字)12文字、全角(ひらがな/カタカナ)6文字です。

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する

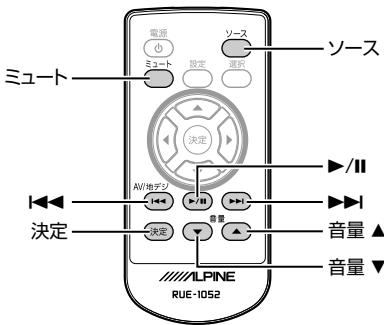


電源	リアビジョンの電源ON/OFF
設定	メインメニュー画面の呼び出し
	通常操作時:  /  : 音量UP  /  : 音量DOWN 設定画面表示時: 各種設定時の項目選択
決定	各種設定時に選択した項目の決定
選択	AUX1/AUX2の切りかえ

モバイル・メディア・ステーション(VIE-X08シリーズ)を操作する

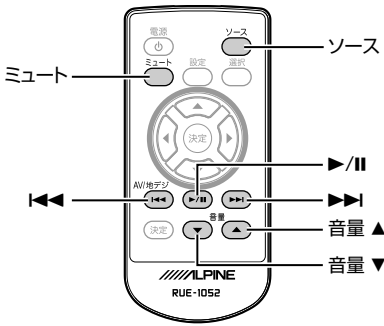
- Memo
- モバイル・メディア・ステーションのリモコン操作時の設定を「リア」に設定してください。詳しくは、VIE-X08の取扱説明書を参照してください。
 - VIE-X08の取扱説明書も合わせてご覧ください。

DVD、iPod、CD/MP3/WMA/AAC、HDDオーディオ、ラジオ操作



ソース	モバイル・メディア・ステーションのAVソース切りかえ
ミュート	音声ミュート
⏮	前のチャプター／トラックの頭出し 長押し： 早戻し ラジオ： チャンネル選局(DOWN)
⏸/⏵	一時停止／再生切りかえ ラジオ： チューニングモード切りかえ 長押しでオートメモリー
⏭	次のチャプター／トラックの頭出し 長押し： 早送り ラジオ： チャンネル選局(UP)
決定	DVD操作時に選択した項目の決定
音量▲	オーディオ・ビジュアルの音量UP
音量▼	オーディオ・ビジュアルの音量DOWN

地上デジタルテレビ



ソース	モバイル・メディア・ステーションのAVソース切りかえ
ミュート	音声ミュート
⏮	チャンネル選局(DOWN)
⏸/⏵	ホームモード/お出かけモードの切りかえ 長押し：お出かけスキャン
⏭	チャンネル選局(UP)
音量▲	オーディオ・ビジュアルの音量UP
音量▼	オーディオ・ビジュアルの音量DOWN

- Memo
- 地上デジタルテレビは、モバイル・メディア・ステーション(VIE-X08)内蔵の地上デジタルテレビチューナーのみ操作ができます。外付けの地上デジタルテレビチューナー(TUE-T330など)は操作できません。

✂️ 取り付けと接続

付属品

付属品の確認

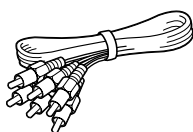
液晶モニター本体



リモコン RUE-1052



PIN接続コード
(映像、音声信号用) (3m)



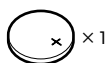
カメラネジ
(PKG-M1000Aのみ)



ヘッドレスト取付アーム・
レールガイド用ネジ
M5×10
(PKG-M1000Aのみ)



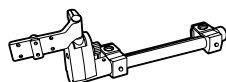
電池、CR2025
(リモコン用)



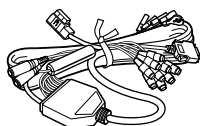
保証書



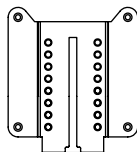
ヘッドレスト取付アーム



モニターコード(3m)



取付ブラケット
(PKG-M1000Aのみ)



取付ブラケット用ネジ
M4×8
(PKG-M1000Aのみ)



ヘッドレスト取付アーム・
リアビジョン取付プレート用
ネジ M5×8
(PKG-M1000Aのみ)



取扱説明書

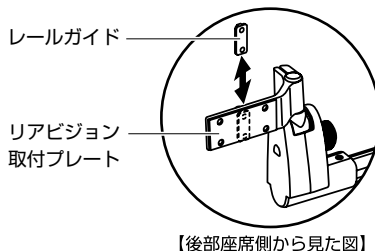
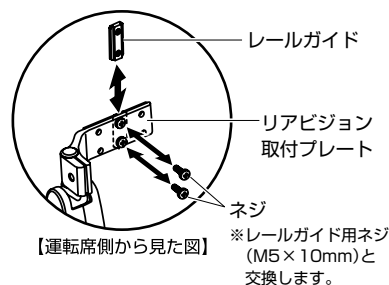
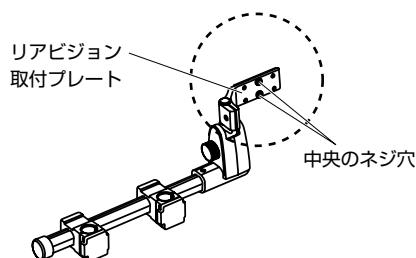


取付ブラケットを取り付ける (PKG-M1000Aのみ)

ご注意

PKG-M1000Aをヘッドレスト取付アームに取り付ける際は、モニターの揺れを防止するために、必ず付属の取付ブラケットを使用して取り付けてください。

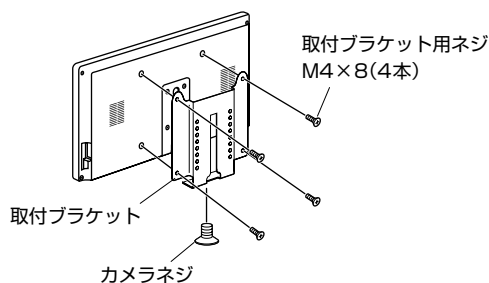
1 基台本体のリアビジョン取付プレート中央のネジ穴に合わせ、レールガイドをレールガイド用ネジ M5×10mm(2本)で仮止める。





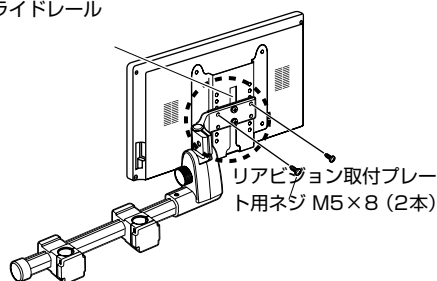
取り付けと接続

- 2** 取付ブラケットをPKG-M1000Aの背面に
取付ブラケット用ネジ M4×8mm(4本)と
カメラネジで固定する。



- 3** 取付ブラケットの背面スライドレールを
ヘッドレスト取付アームに取り付けたレール
ガイドに挿入する。
PKG-M1000Aの取り付け位置を決め、リ
アビジョン取付プレート用ネジ M5×8mm
(2本)で固定する。
手順1で仮止めしていたレールガイド用ネ
ジ(2本)を固定する。

背面スライドレール



■ Memo

- 取り付けの詳細については、取付アームに付属の取付説明書をご覧ください。



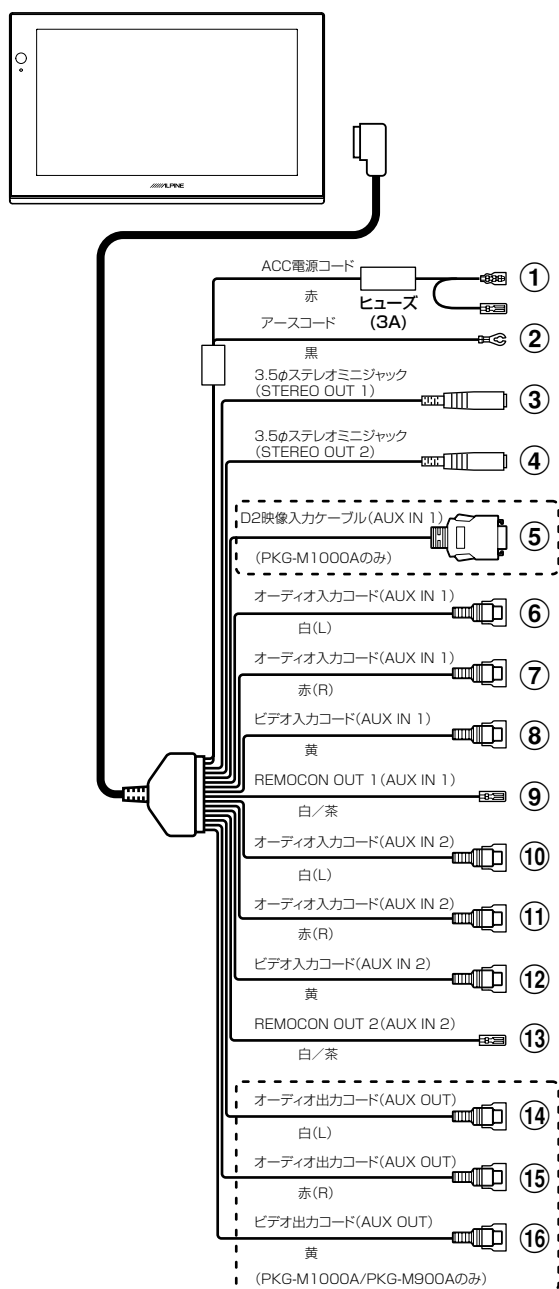
警告

固定は付属のネジを使用し、全てのネジを均等にしっかり締め付けてください。

ネジの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。

- ただし、ネジを締めすぎるとモニター側を破損するおそれがあります。ご注意ください。

基本接続図



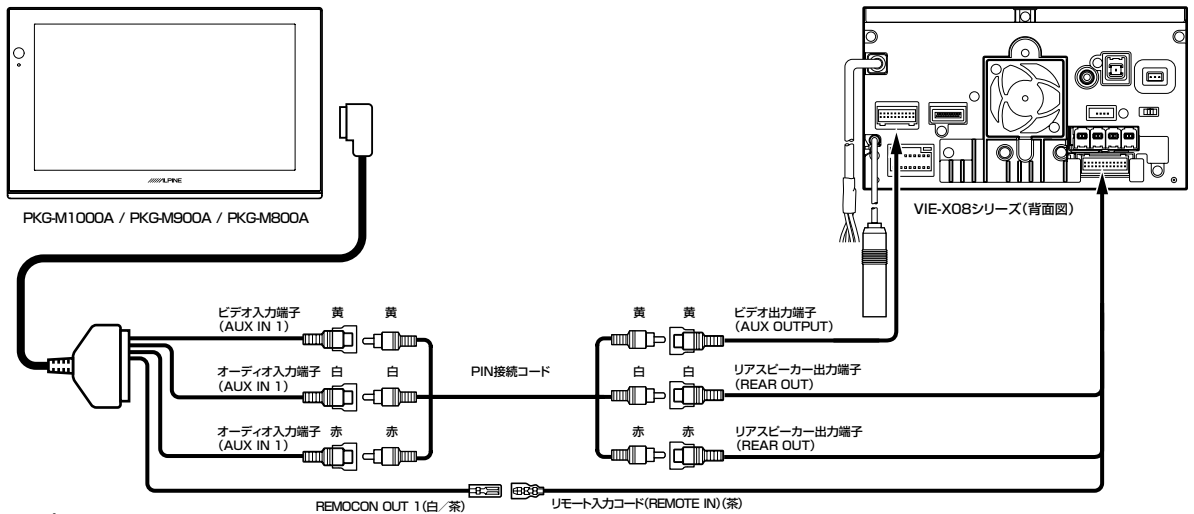
- ① ACC電源コード(赤)
エンジンキーポジションがACCのとき、電源が供給されるコードに接続してください。
- ② アースコード(黒)
車のボディの金属部分に確実に接続してください。
不十分ですと雑音や誤動作の原因になります。
- ③ 3.5φステレオミニジャック(STEREO OUT 1)
別売のヘッドホン/スピーカーに音声を出力します。3.5φステレオミニプラグのヘッドホン/スピーカーを接続してください。

- ④ 3.5φステレオミニジャック(STEREO OUT 2)
別売のヘッドホン/スピーカーに音声を出力します。3.5φステレオミニプラグのヘッドホン/スピーカーを接続してください。
- ⑤ D2映像入力ケーブル(AUX IN 1)
(PKG-M1000Aのみ)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの映像信号を高品質で入力するための映像ケーブルです。
- ⑥ オーディオ入力コード(AUX IN 1)(白)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの音声信号(L)を入力するための端子です。
- ⑦ オーディオ入力コード(AUX IN 1)(赤)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの音声信号(R)を入力するための端子です。
- ⑧ ビデオ入力コード(AUX IN 1)(黄)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの映像信号を入力するための端子です。
- ⑨ REMOCON OUT 1(AUX IN 1)(白/茶)
組み合わせるアルパイン製品のリモコン入力コード(白/茶)に接続してください。
- ⑩ オーディオ入力コード(AUX IN 2)(白)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの音声信号(L)を入力するための端子です。
- ⑪ オーディオ入力コード(AUX IN 2)(赤)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの音声信号(R)を入力するための端子です。
- ⑫ ビデオ入力コード(AUX IN 2)(黄)
DVDプレーヤー/TVチューナーなどの映像信号を入力するための端子です。
- ⑬ REMOCON OUT 2(AUX IN 2)(白/茶)
組み合わせるアルパイン製品のリモコン入力コード(白/茶)に接続してください。
- ⑭ オーディオ出力コード(AUX OUT)(白)
(PKG-M1000A/PKG-M900Aのみ)
2台目のモニターに音声信号(L)を出力するための端子です。
「システム設定」の「外部出力ソース」(9ページ)で設定したソースの音声を2台目のモニターで楽しむことができます。
- ⑮ オーディオ出力コード(AUX OUT)(赤)
(PKG-M1000A/PKG-M900Aのみ)
2台目のモニターに音声信号(R)を出力するための端子です。
「システム設定」の「外部出力ソース」(9ページ)で設定したソースの音声を2台目のモニターで楽しむことができます。
- ⑯ ビデオ出力コード(AUX OUT)(黄)
(PKG-M1000A/PKG-M900Aのみ)
2台目のモニターに映像信号を出力するための端子です。「システム設定」の「外部出力ソース」(9ページ)で設定したソースの映像を2台目のモニターで楽しむことができます。



システムアップの例

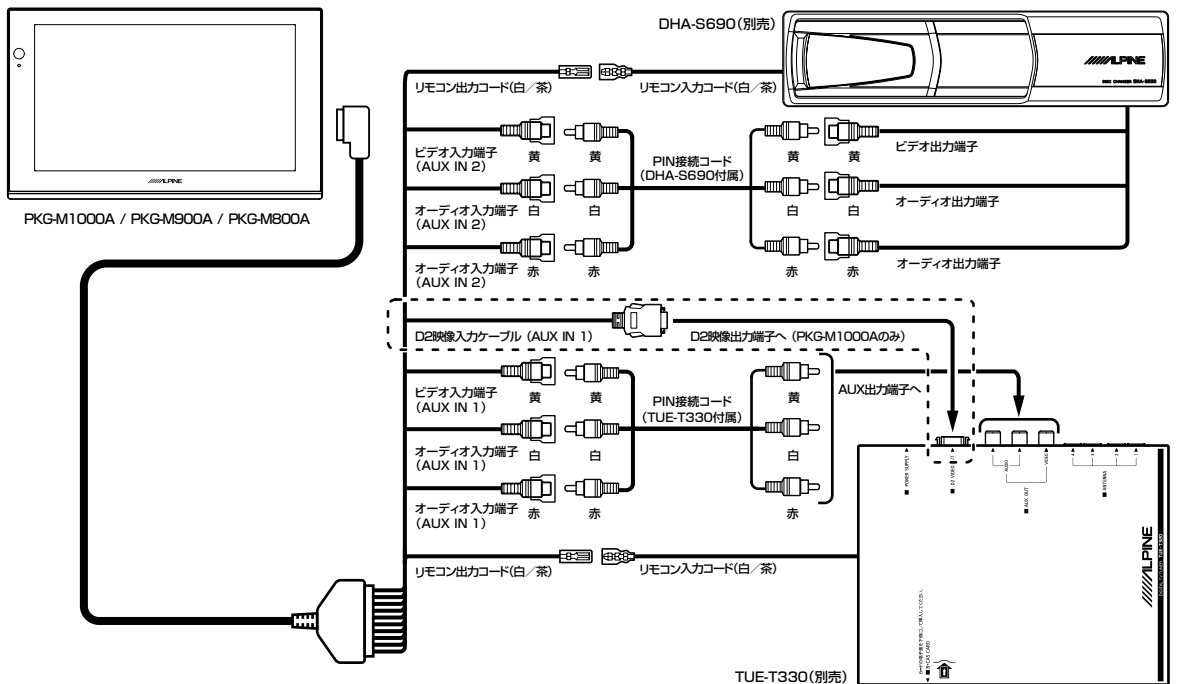
1) ナビゲーション(VIE-X08シリーズ)を接続する



Memo

- VIE-X08のオーディオ出力はリアスピーカー出力端子 (REAR OUT) に接続してください。フロントスピーカー出力端子に接続すると、VIE-X08のリアビジョン連動機能が正しく使用できません。
- VIE-X08の「リアビジョン映像出力の設定」を「する」に設定してください。詳しくはVIE-X08の取扱説明書をご確認ください。
- ドルビーデジタルやDTSサウンドを再生するときは、VIE-X08の音質調整の再生モードを「ステレオ」に設定してください。(設定が「マルチチャンネル」では正しく音が再生されない場合があります。)
- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(15ページ)を参照してください。

2) DVDチェンジャー(DHA-S690)、地上デジタルテレビチューナー(TUE-T330)と接続する



Memo

- 「システムアップの例」では電源系の接続について明記していません。詳しくは、「基本接続図」(15ページ)を参照してください。
- 接続した製品の操作は、それぞれの製品に同梱されているリモコンを使用してください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口(P19)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下表を参照して処置を行ってください。

電源が入らない

- エンジンがかかっていないか、キーポジションがACCになっていませんか。
 - ・ エンジンをかけるか、キーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない、または不鮮明

(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切りかえてください。
 - ・ ソースユニットへの接続を確認してください。
 - ・ ソースユニットの電源を確認してください。
- 保護回路が高温になっています。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしき模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

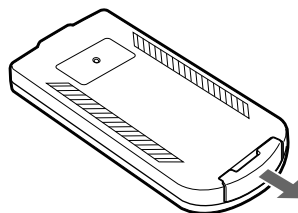
- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい電池に交換してください。

リモコンの電池交換

電池の種類: CR2025電池または同等品

1 電池ケースを開ける。

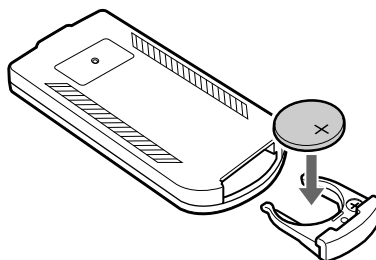
矢印方向に電池カバーをスライドさせます。



2 電池を交換する。

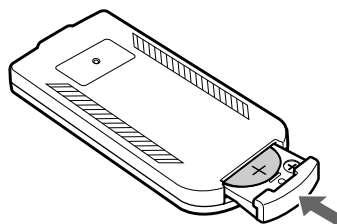
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

・電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じる。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告

運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

規格

	PKG-M1000A	PKG-M900A	PKG-M800A
モニター部			
画面サイズ	10.2型ワイド	9.0型ワイド	8.0型ワイド
画質	WSVGA	WVGA	WVGA
解像度	1024×600	800×480	800×480
画素数	1,843,200	1,152,000	1,152,000
照明方式	冷陰極蛍光管 (CCFL)	冷陰極蛍光管 (CCFL)	LED
一般			
使用電源	DC14.4V(動作範囲:11～16V)		
アース方式	アース		
動作温度範囲	0～50℃		
ヘッドホン/スピーカー出力	ステレオ(3.5φミニプラグタイプ)×2		
幅	256mm	232mm	208mm
高さ	162mm	142mm	132mm
奥行	24.5mm	24.5mm	23.3mm
重量	860g	725g	495g
リモコン			
使用電源	DC3V(CR2025)		
外形寸法	40(幅)×85(高さ)mm		
重量	24g(電池は含まれない)		
付属品	CR2025×1		

- : Memo
- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買い上げ店、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点
はお買い上げ店、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)
＜携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様用＞
TEL：048-662-6636



- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX：048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道／青森県／岩手県／秋田県／山形県／宮城県／福島県／ 栃木県／茨城県／群馬県／東京都／神奈川県／埼玉県／千葉県 ／新潟県／長野県／山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町 3丁目 18番 14号	静岡県／愛知県／三重県／岐阜県／福井県／富山県／石川県／ 滋賀県／京都府／大阪府／和歌山県／奈良県／兵庫県／ 岡山県／島根県／鳥取県／広島県／山口県／香川県／愛媛県／ 徳島県／高知県／福岡県／佐賀県／大分県／熊本県／長崎県／ 鹿児島県／宮崎県／沖縄県

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することはありません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。